

## 「同じ」と「違う」

子どもの頃、ほしいものがあると親に「みんなも持ってる」とねだりました。すると、「みんなってだれ?」と聞かれ、その次は決まって「おうちはおうち、よそのおちはよそのおうち」と却下されました。今まで出会った子どもたちの中にも、叱っているときに、「他の子どももやってたもん」「みんなやってる」と言う子が何人もいました。こんな時の子どもの心の中には、「自分だけではない、ほかの人もそうだ」そして「他の多くと同じであることは許される」という論理が働いていたのでしょう。

学校では、多くの場面で同じことをすることが求められます。集団生活では、ルールに沿ってみんなが一定の同じ行動をすることが必要であるからです。子どもたちにとって、「同じだと大丈夫」という論理が働くのはある意味で当然だといえます。一人一人が「違っている」ことは当然であり必然であるのに、私たちは「同じ」であることに安心し、親しみを覚えます。そして、行き過ぎると「違っている」ことを排除しようとさえしてしまいます。

金子みすずさんの詩の「みんなちがって みんないい」という一節は、「違う」は大丈夫なのだとして私たちに知らせてくれます。「違っている」ことは「同じである」と同じくらいに価値のあることですよと教えてくれている気がします。

右に、相田みつおさんの詩を紹介しました。この詩では「すべての他人」と書かれています。自分とは「違っている」どのような人の命も、自分と同じように大切だと教えてくれる詩です。

学校は、一人一人がかけがえのない存在として、個の考えや個性が尊重される場でなくてはなりません。学びの場でも、個が個であることを抜きに集団の学びは存在しません。個の共鳴が新たなものを生み出します。人と違っていることは当たり前のことです。「違っている」ことを前提にして、共に生きることを学び合う場でありたいと思います。

いのち  
あのおね  
自分にとって  
一番大切なものは  
自分のいのちなんだよ  
だから  
すべての他人の  
いのちが  
みんな大切なんだよ  
みつお

学校長 酒井 千佳

# 広瀬だより

11月号



日	曜	学校行事
1	火	ALT ベルマーク袋配布 学校開放月間開始～30日
2	水	委員会
4	金	避難訓練
5	土	城東中学校公開授業
7	月	読み聞かせボランティア
8	火	6年体重測定・保健指導 フッ化物洗口
9	水	火曜の時間割 5年生民泊(9～11日) 3年生体重測定・保健指導
10	木	遠足(1～4年生)
11	金	1年体重測定・保健指導
13	日	PTAスポーツ大会
14	月	スクールカウンセラー来校 4年体重測定・保健指導 フッ化物洗口 読み聞かせボランティア
15	火	学校教育課訪問(5年生研究授業) 水曜の時間割
16	水	第2回教科別研修会 2年生体重測定・保健指導
17	木	集会
18	金	5年生体重測定・保健指導 なかよし給食 喫煙防止教室4. 6年
19	土	教育学び合いの日
21	月	読み聞かせボランティア
22	火	4年生もみじコンサート
24	木	眼科・屈折検査全学年 フッ化物洗口
25	金	授業参観・懇談 5年生学校保健安全委員会
26	土	家庭科作品展 子どもセンター事業(茶道教室)
27	日	家庭科作品展 PTA奉仕作業 トイレ清掃ボランティア
28	月	スクールカウンセラー来校 読み聞かせボランティア
30	火	研究授業(1年生)

**11月4日の避難訓練について**  
地震、津波を想定した避難訓練を、県下防災訓練に合わせて行います。

**学校開放月間・授業参観のお知らせ**  
11月は学校開放月間です。別にお配りしたお知らせの日程で授業公開を行っています。何かとお忙しいとは思いますが、是非子どもたちのがんばっている様子を見にお越しください。  
なお、来校されたときは、インターホンでお知らせいただき、受付で署名をお願いします。  
また、25日(金)には授業参観・懇談を予定しております。こちらも併せてよろしく願います。

**下校時刻の変更について**  
校内研究授業と第2回教科等別研修会に伴い、下校時刻が変更になります。ご都合もあるかと思いますが、よろしく願います。

11月 2日(水) 通常どおりの水曜日の下校  
☆11月2日の1年生研究授業が11月30日に変更になりました。以前にお知らせした下校時刻ではありません。

11月15日(火) 5年生 14:30頃下校  
他学年 13:10頃下校

11月16日(水) 全学年 13:00頃下校

11月30日(水) 1年生 14:30頃下校  
他学年 13:10頃下校